

認知症における『空白の期間』とは？

日時

令和 6 年 2 月 2 日 (金)

13:00 ~ 16:30 (受付12:30~)

会場

埼玉県さいたま市中央区新都心 1 - 1
さいたま新都心合同庁舎1号館 講堂

定員

300名 (定員になり次第締め切り)

対象

自治体職員、医療機関、介護事業所、福祉関係団体、地域包括支援センター、
ケアマネジャー、認知症地域支援推進員、民生委員、企業、一般 等

プログラム

I : 講演『空白の期間』への支援の重要性



社会福祉法人 浴風会 認知症介護研究・研修東京センター センター長
東京都健康長寿医療センター認知症未来創造センター センター長

栗田 主一 氏

- ・介護予防・日常生活支援総合事業の充実に向けた検討会 座長
- ・G7長崎保健大臣会合パネリスト (令和5年5月開催)
- ・認知症と向き合う「幸齢社会」実現会議 有識者構成員

II : 事例発表

- ① 東京都板橋区健康生きがい部 おとしより保健福祉センター
- ② 埼玉県福祉部 地域包括ケア課
- ③ 公益社団法人 認知症の人と家族の会 埼玉支部

III : パネルディスカッション (登壇者全員)

※プログラム内容が一部変更になる場合もございますので、ご了承ください。

申込方法

以下のURLまたはQRコードから事前登録をお願いいたします。

<https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/form/pub/kousei03/chiikiouen>

※セキュリティ設定等で登録画面が表示されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。



<主催>

厚生労働省

関東信越厚生局

<お問合せ先>

さいたま新都心合同庁舎 1号館 7階
関東信越厚生局 健康福祉部 地域包括ケア推進課

電話 : 048-740-0793 (代)